

問題集 全国テスト7

下記の問題について、選択肢のいずれかに○を付けて教えてください。

問1

【調査について】

調査員の役割として、不適切なものはどれですか。

答え

	基本調査項目の選択の確定など、一次判定のすべての責任を負う
	申請者の状況を極力正確に審査会に伝達する
	基本調査項目の選択で迷う場合は、特記事項に記載する

問2

【介助の方法】

() に当てはまる言葉を選んでください。

介助されていない状態や実際に行われている介助が、対象者にとって不適切であるとの判断を一次判定で修正・確定するのは、() の役割である。

答え

	認定調査員
	介護認定審査会事務局
	介護認定審査会

問3

【認知症高齢者の日常生活自立度】

日常生活に支障を来たず行動が家庭外で見られるが、誰かが注意していれば自立している。この場合のランクはどれにあたりますか。

答え

	I
	II a
	III a

問4

【要介護認定の基本設計】

各基本調査項目の定義にうまく当てはまらないなど判断に迷う際の基本調査の選択としてもっとも適切なものはどれですか。

答え

	各基本調査項目の定義等に基づき選択する
	介護の手間がよりかかる方、状態が悪い方で選択する
	迷った状況の特記事項に記載し、選択は空欄のままにしておく

問5

【能力】

() に当てはまる言葉を選んでください。

実際に施行した結果と日頃の状況が異なる場合は、基本調査で「一定期間」() の状況において、より頻回に見られる状況に基づき選択する。

答え

	調査日より概ね過去1週間
	調査日より概ね過去2週間
	調査日より概ね過去1か月

問6

【有無（BPSD 関連）】

() に当てはまる言葉を選んでください。

BPSD 関連の基本調査項目では、() が発生しているかどうかで選択する。

答え

	行動
	介護の手間
	日常生活上の支障

問7

【評価軸】

正しければ○、誤っていれば×を選択してください。

「麻痺等」「寝返り」「歩行」「洗身」「つめ切り」など『1群』はすべて能力で評価する基本調査項目である。

答え

	○
	×

問8

【要介護認定の基本設計】

認定調査票の特記事項は、どのような時に利用されますか。

答え

	一次判定の修正・確定
	一次判定の修正・確定と二次判定
	二次判定

問 9

【要介護認定の基本設計】

一次判定の確定（基本調査項目の選択の確定等）は、誰またはどの機関の役割ですか。

答え

	認定調査員
	介護認定審査会事務局
	介護認定審査会

問 10

【3-6 今の季節を理解する】

基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

今の季節を答えることはできないが、調査当日の月日は答えることができた。

答え

	できる
	できない

問 11

【1-7 歩行】

基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

5 m 程度継続して歩けるが、認知症があり目的の場所に辿り着けないことがあるため、介護者が手を引いて案内している。

答え

	つかまらないでできる
	何かにつかまればできる
	できない

問 12

【2-3 えん下】

「見守り等」の選択基準として、正しいのはどれですか。

答え

	実際に見守りが行われていることを必須とする
	いつも「声かけ」行っているので「見守り等」を選択した
	「できる」、「できない」いずれにも含まれないと考えられたので「見守り等」を選択した

問 13**【5-3 日常の意思決定】**

基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

日常生活状況のもとでも、意思決定がほとんどできないが、見たいテレビ番組やその日の献立に関する意思決定をすることがある。

答え

	特別な場合を除いてできる
	日常的に困難
	できない

問 14**【1-9 片足での立位】**

基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

自分の手で支えるのではなく、介護者によって支えられた状態でなければ片足を上げられない。

答え

	支えなしでできる
	何か支えがあればできる
	できない

問 15**【1-6 両足での立位保持】**

基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

調査時には、平らな床の上で立位を 10 秒間程度何にもつかまらないで保持できたが、家族の話では、日頃はできないことが多い。

答え

	つかまらないでできる
	何かにつかまればできる
	できない

問 16**【1-4 起き上がり】**

福祉用具（補装具や介護用品等）や器具類を使用している場合の評価について、誤っているものはどれですか。

答え

	ギャッチアップ機能がある電動ベッドの場合は、この機能を使って評価する
	補装具を使用している場合は、使用している状態で評価する
	常時ギャッチアップの状態にある場合は、その状態から評価する

問 17**【5-2 金銭の管理】**

手元に現金等を所持していない場合の考え方について、正しいものはどれですか。(ただし、不適切な状況にはないものとします。)

答え

	年金、預貯金、各種給付等の管理の状況で選択する
	定義で規定される行為を想定して、適切な介助の方法を選択する
	管理する金銭がないため、「介助されていない」を選択する

問 18**【2-7 口腔清潔】**

「介護者が歯を磨いてあげ、口元にコップを運び、本人が口をすすいで吐き出す」場合、基本調査ではどれを選択しますか。(ただし、不適切な状況にはないものとします。)

答え

	全介助
	介助されていない
	一部介助

問 19**【1-10 洗身】**

基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

自分で洗身を行っているが、介護者による見守りが行われている。(ただし、不適切な状況にはないものとします。)

答え

	全介助
	介助されていない
	一部介助

問 20**【2-5 排尿】**

基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

1日の中で、昼間に6回程度、介助なくトイレで排尿している。夜間の2回程度は、ポータブルトイレを利用して介助なく排尿しているが、ポータブルトイレの後片付けは家族が朝一括して行っている。(ただし、不適切な状況にはないものとします。)

答え

	見守り等
	介助されていない
	一部介助

問 21**【2-5 排尿】**

基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

トイレへの移動、トイレ内での行為には、見守りも介助も行われていないものの、認知症のためトイレに行くタイミングを自分で把握できないことがあるため、定時の声かけを行っている。(ただし、不適切な状況にはないものとします。)

答え

	見守り等
	介助されていない
	一部介助

問 22**【5-1 薬の内服】**

薬の内服がない(処方されていない) 場合について、正しいものはどれですか。(ただし、不適切な状況にはないものとします。)

答え

	薬剤が処方された場合を想定して、本人の能力で選択する
	薬剤が処方された場合を想定して、適切な介助の方法を選択する
	介助が発生しないので、「介助されていない」を選択する

問 23**【2-4 食事摂取】**

基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

1日3食で、通常は介助なしで行っている。ただし、毎日朝食の際は、最初の数口は、介護者が口まで食事を運んでいる。(ただし、不適切な状況にはないものとします。)

答え

	見守り等
	介助されていない
	一部介助

問 24**【1-1 麻痺等の有無】**

() に当てはまる言葉を選んでください。

座位による上肢の麻痺等の確認動作で () できなければ「麻痺あり」とする。

答え

	前方・横ともに
	前方もしくは横のどちらかが

問 25

【4-12 ひどい物忘れ】

「ひどい物忘れ」の基本調査の選択基準について、誤っているのはどれですか。

答え

	電話の伝言をし忘れるといったような、単なる物忘れも含まれる
	「ひどい物忘れ」によって周囲の者が何らかの対応をとらなければならない状況（火の不始末）が含まれる
	寝たきりで、認知症もあるが、意思疎通もできないので、「ない」を選択した

問 26

【2-12 外出頻度】

外出頻度の基本調査項目の選択で、評価するものはどれですか。

答え

	本人ひとりでの外出
	10 分間の外出
	徘徊

問 27

【過去 14 日間にうけた特別な医療（経管栄養）】

「経管栄養」について、誤っているのはどれですか。

答え

	一部経口摂取が可能である場合も、経管栄養が行われている場合も含まれる
	投薬目的で胃管を留置している場合も含まれる
	経口、経鼻、胃ろうであるかは問わない

問 28

【過去 14 日間にうけた特別な医療（点滴の管理）】

末期ガン患者の方で、疼痛の看護目的で点滴が継続実施されている場合の選択肢の選択として、正しいものはどれですか。

答え

	「点滴の管理」を選択する
	「疼痛の看護」を選択する
	「点滴の管理」と「疼痛の看護」両方を選択する

問 29

【4-1 被害的】

物をとられたと被害的になることが週 1、2 回あるが、特に対応はとっていない場合、基本調査ではどれを選択しますか。

答え

	ある
	ときどきある
	ない

問 30

【4-6 大声を出す】

「大声を出す」の特記事項の記載について、最も重要なものはどれですか。

答え

	大声で言っていることの具体的な内容を記載する
	日常生活上の支障を記載する
	介護の手間と頻度を記載する